

異常気象時通行規制区間及び規制基準の見直し ～規制区間の解除～

令和6年度 道路防災対策等に関する技術検討会
現地確認 結果

-
1. 実施区間
 2. 実施概要
 3. 区間の概要
 4. 現地確認
 5. まとめ

1. 実施区間

路線名	位置	延長 【km】	(現)基準 雨量区分	最大経験 雨量	(新)基準 雨量区分
岬加太港線 (主要地方道)	泉南郡岬町多奈川谷川 ～多奈川小島	2.5	基準210mm	291mm	規制解除

2. 実施概要

1. 実施日時 : 令和6年11月6日(水)14時～16時
2. 現地確認者 : 京都大学 岸田教授
関西大学 小山教授
3. 対象路線 : 主要地方道 岬加太港線
4. 現地確認ルート



3. 区間の概要

1. 異常気象時通行規制区間の概要

- 路線名 : 主要地方道 岬加太港線
- 対象区間 : 泉南郡岬町多奈川谷川～多奈川小島(延長2.5km)
- 交通量 : 1,173台/24h(出典:令和3年度道路交通センサス)
- 規制基準 : 通行止め連続雨量210mm(通行注意160mm)
- 指定年度 : 昭和46年度(令和2年度規制雨量緩和)

2. 過去の雨量履歴及び災害履歴

降雨日時	連続雨量	災害履歴
H30年 7月 5日 16時～6日 19時	291mm	災害なし

※上記以下の降雨でも過去10年間、災害履歴なし

3. 区間の概要

箇所図

規制箇所

主要地方道岬加太港線

(泉南郡岬町多奈川谷川～多奈川小島)

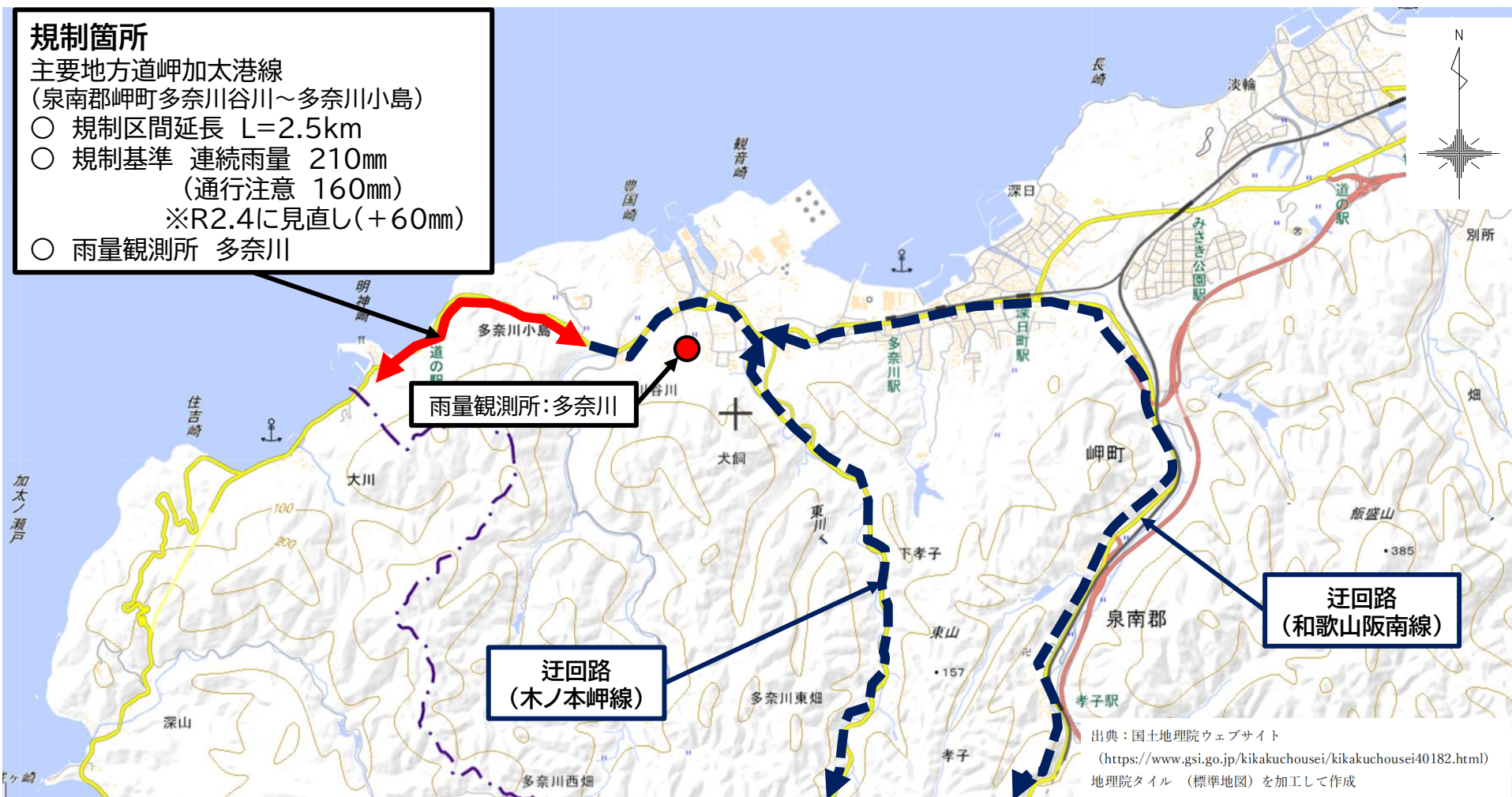
○ 規制区間延長 L=2.5km

○ 規制基準 連続雨量 210mm

(通行注意 160mm)

※R2.4に見直し(+60mm)

○ 雨量観測所 多奈川



3. 区間の概要

6. 道路防災点検結果(H27点検)



4. 現地確認

現地状況写真

K135A070 経過観察箇所の対策状況の確認（学識経験者）



5. まとめ

(1) 経過観察期間中の当該区間の被災状況

⇒ 令和2～6年度の経過観察期間中に当該区間内での災害なし。

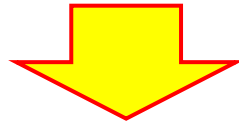
(2) 要対策箇所の落石対策工の状況

⇒ 健全な状態である。

(3) 落石対策工等における適正な維持管理

⇒ 点検の際に、落石が溜まっていないか、樹木付近で亀裂等生じていないかを確認し、必要に応じて対策を実施する。

☆学識経験者の解除についての同意を得られた



異常気象時通行規制区間の解除を実施